

2019 年度
マンスリーレポート No. 53

8月1日、チームKのインデックス作業が始まった。庶務課と教務課の職員が第1会議室で根拠資料(443種類×35セット)の所定の場所に紙ラベルを1枚1枚手作業で貼り始めた。

8月3日、臨床実習後技能試験(PCC-OSCE)が行われ、山田が模擬患者のサポートを行った。試験時間8時30分～19時40分、受験生138人、内部評価者74人、模擬患者(医療面接)33人、支援学生(身体診察)60人、事務職員9人で行い、反省会は様々な助言があり(1時間)、全員が心身ともに疲れた様子であった。久留米の最高気温(38.4℃)は全国1位であった。

8月5日、第5学年の総合試験CBT-B(60分×4ブロック)が行われた。新カリキュラムで夏季休暇が2週間しかなく、14時30分の終了を待たずに大半の学生が退出した。

8月8日、自己点検評価報告書30冊が完成し、石竹教授と安達が内村副学長に届けた。

8月9日、自己点検評価報告書(冊子版)と根拠資料3冊を含む資料一式を段ボール9箱に梱包し、JACMEに郵送した。医学部事務部で行った発送式には山木副学長が参加した。

8月9日～10日、山田が医療系大学間共用試験実施評価機構医学系CBT実施小委員会のCBTブラッシュアップ専門部会に参加し、大学が提出した問題のブラッシュアップを行った。

8月19日、教育評価委員会が開催され、分野別評価の挨拶と全体説明の担当が決まり、教員/研修医/学生面談の進捗状況が報告された。出張FDは整形外科で残り1講座となった。

8月20日、実務班(石竹/安達/高山)が学内調査を行い、分野別評価の開会式(大学本館)・閉会式(病院本館)・施設見学ルート(トレセン→学習室→図書館)を確認しマップを作成した。

8月22日、PCCE委員会が開催され、山田が昨年度のアンケート結果を報告し、今年度のプログラム案を提出した。初日に臨床実習見学、翌日に看護学科との専門職連携教育(IPE)を導入し、臨床実技(トレセン)と診療科別症例検討(POCD)を組み合わせることで1週間で終わり、教員と学生に不評であった講義系を事前自主学习(e-learning)に変更することを提案した。柏木が元気プロジェクトwebアプリについて守屋助教と打合せを行った。

8月23日、柏木が次期教務システムについて業者と打合せを行った。

8月26日、山田がMEC集中講義について安陪教授・国対委員(4年生5人)と協議した。

8月27日、分野別評価受審講演会があり、福島 統教授(東京慈恵医大教育センター/JACME企画運営部会)の「医学教育分野別評価基準が求めるもの」を教職員71人が拝聴した。

8月29日、山田がPCCEの専門職連携教育(IPE)について看護学科の森本教授・古村教授と打合せを行い、事前自主学习(臨床実習の到達目標)について委員(4年生3人)と協議した。柏木が今年度の教育FDについて安永教授や中村教授と打合せを行った。

8月31日、教育評価ワークショップが開催され(教育1号館)、実地調査に備えて領域別検討会議の予行演習が行われ、81人が参加した。講演は黒田嘉紀教授(宮崎大 前教務委員長)と安元佐和教授(福岡大 医学教育推進講座)、山田が卒業生アンケート結果を報告した。

*クリニカルスキル・トレーニングセンターで開催されたイベントは次のとおり。

8月3日、職場見学会：救命救急センター(病棟看護師) *

8月4日、救急初療標準化コース(救命医師) *

8月7日、CVカテーテルエコー下挿入研修(救命医師)

8月7日、救急蘇生実習(病棟看護師)

8月8日、看護学科オープンキャンパス事前学習説明会(医学部看護学科)

8月10日、第12回筑後救急クリティカルセミナー(筑後地区救急クリティカルケア研究会) *

- 8月10日、看護学科オープンキャンパス（医学部看護学科）＊
- 8月14日、急変時対応学習会予行演習（病棟看護師）
- 8月19日、新人多重課題研修（病棟看護師）
- 8月20日、新人多重課題研修（病棟看護師）
- 8月21日、救急蘇生実習（病棟看護師）
- 8月21日、病棟災害訓練（病棟看護師）
- 8月22日、フィジカルアセスメント：呼吸・心音（認定看護師）
- 8月23日、がん化学療法看護分野講義（認定看護師教育センター）
- 8月27日、医学科オープンキャンパス事前準備（医学部医学科）
- 8月30日、施設見学（看護部）
- 8月6日、8日、9日、13日、14日、20日、21日、22日、26日、27日、29日、
導尿実習 OJT（病棟看護師）
- 8月8日、20日、29日、一次救命処置講習会（救急蘇生小委員会）
- 8月20日、26日、27日、BLS 選手権トレーニング（医学部救急サークル）
- 8月26日、27日、29日、30日、看護学科 専門実習前 技術練習（医学部看護学科）

＊は土曜日、日曜日の開催

文責：安達洋祐